

縄文の女神と若鮎の里

Funagata

特集 地域で輝く！女性農業者のチカラ

9月10日 稲刈り（紫山地内）

SEP 2026
VOL.811

Public Relations Funagata

9

第43回ふながた若鮎まつり開催



9月12日、13日、アユパークを会場に「第43回ふながた若鮎まつり」が開催されました。舟形の鮎を求めて多くの方でにぎわい、会場には2日間で約23,000人の方が訪れました。

ステージエリアでは、舟形町芸術文化協会や各種団体のステージイベントのほか、12日にはゲストの羽山みずきさん、13日には杜このみさんによる歌謡ショーも行われ、会場はおおいに盛り上がりました。

子どもエリアでは、もがみ南部商工会青年部による子ども鮎つかみどり体験が開催され、町内外から多くの子どもが参加し、夢中で鮎を追いかけていました。

また、飲食店ブースには町内からはもとより、県外からも宮城県石巻市、静岡県川根町からの出店がありました。鮎の塩焼きをはじめ、鮎ご飯や鮎揚げ、マッシュルームのフライや芋煮など、おいしいものが勢ぞろいし、来場者をもてなしました。

町が誇るさまざまな魅力が集結したふながた若鮎まつり。来場者のみなさんは町の魅力を存分に堪能された様子で、今年も笑顔あふれるまつりとなりました。

▼問い合わせ／
舟形町まちづくり課ふるさと応援推進室
☎(32)0844

縄文の女神と若鮎の里 Funagata

【広報ふながた】Public Relations Funagata

SEP 2026
VOL.811

9

contents

- P3 第43回ふながた若鮎まつり
- P4 令和7年度決算 ～舟形町の財政は“はなまる”です～
- P8 地域で輝く！女性農業者のチカラ
- P14 ふなトピ
- P16 まちかど掲示板
- P17 町職員のうごき
- P18 新刊書の紹介、舟形文芸ひろば
- P19 農と食と健康と、舟形まんぷく物語、カメラアングル
- P20 令和9年度 舟形ほほえみ保育園園児募集



表紙の紹介

収穫の秋を迎え、晴れ間を縫って稲刈りが行われました。(株)ムラサキ農産の八畝良則さん(紫山)は、「雨が降ったり止んだりしていて収穫できるか心配だったが、晴れてくれて良かった」と話していました。



5年連続1位

8月から9月にかけての豪雨災害で、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

10億5,241万3,800円。これは、令和7年度ふるさと納税の寄付額です。本町に町を応援いただき、誠にありがとうございます。そして、「ふるさと納税の人口1人あたり納税額」は23万4,000円で、たいへん光栄なことに5年連続で県内1位を達成することができました。全国の寄付者のみなさんから寄せられた温かいご支援と町への深い愛情に、心より深く感謝と御礼を申し上げます。

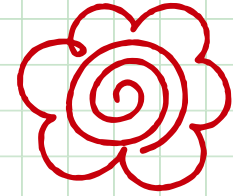
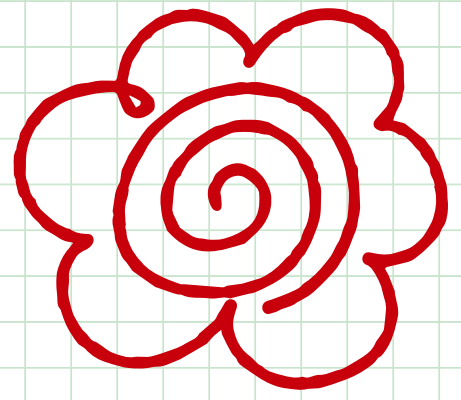
り課ふるさと応援推進室や舟形町振興公社をはじめ、地元生産者・事業者など、ふるさと納税に関わるすべての方の努力の賜物です。心から敬意と感謝を表します。みなさんからお預かりしたたいへん貴重な寄付金は、町民のみなさんの暮らしをより豊かにするため、未来を担う子どもたちの教育、誰もが安心して健やかに暮らせる健康・福祉の充実、そして地域の活力を未来へ繋ぐ産業振興へと、責任を持って大切に活用させていただきます。これからも、寄付者のみなさんに「応援してよかった」と感じていただき、町民のみなさんが誇りを持つことができるまちづくりに全力を尽くしてまいります。

森 富広



令和7年度決算～舟形町の財政は“はなまる”です～

町議会9月定例会で承認された令和7年度決算について、町の財政状況や監査委員からの意見を紹介します。▼問い合わせ／舟形町総務課財政係 ☎(32) 2111 (内線241)



一般会計の令和7年度決算は2億 8,292万円の黒字です。 ※次年度への繰越額をのぞく

町の財政指標

3つすべての財政指標について、町の目標を達成しています！

【実質公債費比率】

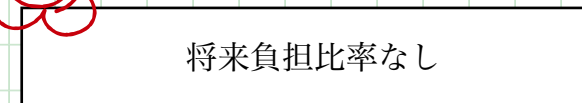
町の借金の返済額が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示します。※低いほど健全



昨年から0.7%減少！
(令和6年度決算：10.9%)

【将来負担比率】

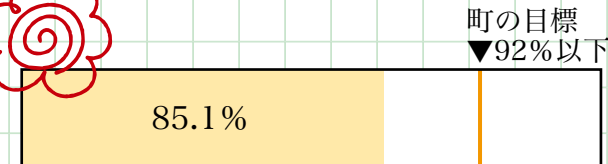
町の借金の残高が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示します。※低いほど健全



5年連続、実質的な借金なし！
(令和6年度決算：比率なし)

【経常収支比率】

人件費や町の借金の返済などの経常的な経費に、町税や普通交付税などの経常的に収入される財源がどれくらい使われているかを示します。※低いほど健全



昨年から0.3%減少！
(令和6年度決算：85.4%)

歳出

78億2,763万円

維持補修費
3億
602万円

繰出金
2億
9,054万円

扶助費
2億
7,164万円

貸付・出資
800万円

公債費
5億
7,702万円

人件費
7億
8,796万円

積立金
12億
1,302万円

建設・災害
19億
7,101万円

物件費・補助費
24億242万円

歳入

81億8,534万円

地方交付税
28億2,602万円

寄付金
10億
6,682万円

県支出金
9億
4,338万円

国庫支出金
7億
3,367万円

町債
6億
4,070万円

繰入金
5億
9,320万円

町税
4億
9,565万円

繰越金
4億
3,700万円

地方消費税
交付金
1億
3,223万円

使用料
手数料
3,923万円

その他
2億
7,744万円

特別会計 の決算

	国民健康保険事業	後期高齢者医療事業	介護保険事業
収入	5億7,371万円	9,170万円	7億5,497万円
支出	5億4,076万円	9,106万円	7億3,310万円

企業会計 の決算

	水道事業		下水道事業	
	収益的収支	資本的収支	収益的収支	資本的収支
収入	2億2,560万円	4,906万円	3億1,029万円	2億8,847万円
支出	2億1,085万円	8,842万円	2億9,161万円	3億4,761万円

基金の状況

基金とは将来を見据えて積み立てた「町の貯金」です。令和7年度はさまざまな事業のほか、令和6年7月豪雨災害の復旧もありましたが、町が一丸となり財源を確保できました。そのため、基金への積み立てを行い「町の貯金」を増やし、今後の計画的な事業や災害など不測の事態に備えることができました。

基金	基金の目的	令和7年度末基金額	前年度比
財政調整基金	災害などの急を要するものに活用。	7億 397万円	△772万円
減債基金	町債（借金）の返済に活用。	6億 73万円	+752万円
公共施設整備基金	町の公共施設の建設や改修に活用。	16億2,523万円	+3億1,751万円
元気・舟形ふるさとづくり応援基金	ふるさと納税を原資とし、住みよいまちづくりに活用。	14億4,604万円	+2億9,762万円
その他の基金		5億2,249万円	+1,121万円
合計		48億9,846万円	+6億2,614万円

令和7年度の主な事業（一部抜粋）



……ふるさとづくり応援基金（ふるさと納税の寄付金）を活用した事業



防災資機材整備事業
（3,539万円）

「新しい地方経済・生活環境創生交付金」（地域防災緊急整備型）を活用し、給水タンクなどの防災資機材の整備を行い、地域防災力の強化に結びました。あわせて、整備した防災資機材の展示や使用方法の説明などを実施し、町民への周知と防災啓発に努めました。



中学校制服・小学校体育着
購入費無償化事業（193万円）

中学校制服等購入費補助事業と小学校体育着等購入事業は、最上管内では唯一の事業であり、町の特徴ある子育て支援と保護者の経済的負担を軽減しました。



健康増進事業
（2,241万円）

令和7年度から前立腺がん検診料金への助成や日帰り人間ドックの対象年齢に66歳を追加して検診機会を増やしたことなどにより、町民のみなさんが自身の健康に関心を持つきっかけをつくりました。



ゼロカーボンシティ推進事業
（1,433万円）

ゼロカーボンシティ宣言をもとに、町全体の地球温暖化対策実行計画を策定したことで、目標の明確化などが図られました。

また、舟形小学校に「若あゆ太陽光発電所」が整備され環境教育を行なったことなどにより、エネルギーの地産地消に繋がりました。



監査委員からの意見

代表監査委員 齊藤 徹さん



県内ナンバーワンの自治体を目指した成果を高く評価

監査委員は、町が正しい手続きでお金を収入・支出しているか、効率的に仕事をしているか監査し、指摘や意見を行います。令和7年度の決算審査について、監査委員からの意見を紹介します。

【ふるさと納税】
人口1人あたりの
納税金額
5年連続県内1位

令和7年度の納税額は10.5億円（14位／35市町村中）

人口1人あたりの納税金額は、令和3年度から5年連続1位の快挙。

ふるさと納税は、各種事業に約2億4,420万円が活用されている。担当者および関係各位の不屈の努力に感謝するとともに、「高く高く」評価したい。

【農業用機械導入補助事業】
6年連続
採択率100%

競争率の高い「（繰越）担い手確保・経営強化支援事業費補助金」について、管内4市町29経営体のうち、町内1経営体のみが採択。「農地利用効率化等支援交付金」や「産地生産基盤パワーアップ事業」では希望者全員が採択された。

採択率の高さから、担当者と農業者の信頼関係の醸成を感じられる。熱意ある取組み姿勢を高く評価したい。

【災害復旧事業】
高く評価

県内に大きな傷跡を残した令和6年7月の豪雨は、町において、農地・農業用施設では約15億円規模、公共土木施設では約6億円規模の甚大な被害となり、現在も復旧が続いている。

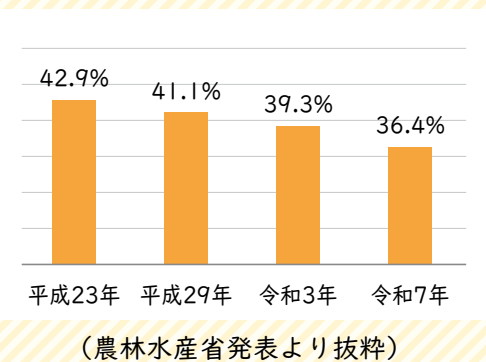
令和7年度における災害復旧事業費については、農業用施設と公共土木施設をあわせ、約11億円となった。早期復旧に向け必死に取り組んだ、担当者および関係各位の姿勢を高く評価したい。

【市町村税収納率】
6年連続県内1位

令和7年度
町税現年課税分・滞納繰越分収納率合計
99.3%

令和2年度から令和7年度まで、県内1位を堅持。各市町村の収納率が低下している傾向がある中で、健闘した担当者および関係各位の不断の努力を高く評価したい。

【グラフ1】
基幹的農業従事者に占める女性の割合



※詳しくはこちら



全国で進む 農業での女性活躍

平成29年までは、基幹的農業従事者（自営農業を主な仕事としている世帯員のこと）の4割以上が女性でした。しかし、近年は女性の割合も減ってきています。【グラフ1】

実は、女性が農業経営に関わることで農産物販売額の伸び率が高まる傾向があることが、農林水産省の調査で分かっています。農業の発展と経済効果を見込み、国や地方自治体では、女性の農業への参入を推進しています。

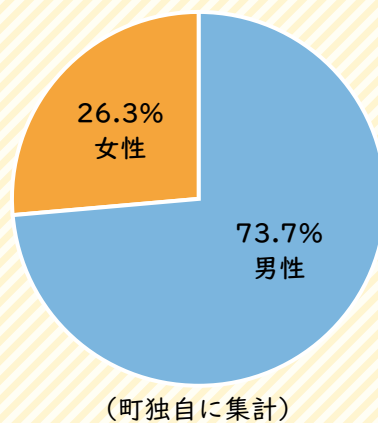
地域で輝く！ 女性農業者のチカラ

農業の現場では、たくさんの女性が活躍していることを知っていますか。町では、令和7年に新規就農・女性活躍支援室を県内で初めて設立。女性農業者の方が活躍するための支援を続けています。今回は、町内で活躍する女性農業者の方を紹介します。

▽問い合わせ／舟形町農業振興課新規就農・女性活躍支援室 ☎(32)0947

【グラフ2】

町内農業者の男女割合



町で活躍する 女性農業者

2025年農林業センサスの農林業経営体調査結果によると、町内の個人経営体の基幹的農業従事者数として、男性が221名、女性79名と集計されており、町内で自営農業に従事する方のうち、約26%を女性が占めています。【グラフ2】

この女性農業者の中には、経営を支えるだけでなく、主体的に取り組む、町の農業振興に寄与している人もたくさんいます。町では、女性ならではの目線で輝く女性農業者を応援しています。今回は、町内の女性農業者組織「めがみマルシェ」のメンバー4名にインタビューしました。

「めがみマルシェ」のメンバー

八鍬 和泉さん（紫山）

主な栽培品目：米、ねぎ、トマト



仲間といっしょに 農業の魅力を伝えたい

夫の就農を機に舟形へ

以前は米沢で共働きでしたが、夫の就農への熱意に押され舟形へ移住しました。実家はサラリーマン家庭で農業の経験はなく、完全に未経験で就農しました。はじめは、舟形に移住する予定はありませんでしたが、今は来て良かったと思っています。

農業の魅力を もっと伝えるために

現在、J A全国女性組織協議会の理事を務めています。月に1回、東京で会議があり、全国の同世代と繋がる貴重な機会になっています。農業では女性の活躍できる場が少ないと感じているので、「自分でも何かできる」ということを伝えていきたいと思っています。

協議会の中で味噌づくりが話題となり、自分でつくったとしてもおいしく、ぜひ広めたいと思います。町と協力して、町内産の大豆と米麴を使い、小学校で味噌づくりの食育事業を行っています。味噌は、毎食欠かせない食材なので子どもには良いものを食べてほしいと願っています。

八鍬和泉さんの推しメニュー

【ねぎ】豚肉巻きは子どもにも大人気！
【トマト】秋のトマトはスープがおすすめ！



マルシェで 地域を盛り上げる

(株)ムラサキ農産として農業の規模が大きくなった今はあまり余裕がなくなっていますが、定期的にマルシェを開催したいと思っています。自分でつくったものを知ってもらい、おいしいと言ってもらいたい。そのために、野菜ソムリエなどの資格取得や加工にも取り組んでいきたいです。

女性農業者の居場所が増え、仲間が増えてほしいと思います。町と協力して、二人三脚で盛り上げていけたらと思っています。これから農業をやってみようと思っている方は、まず始めてみてほしい。最初の一步を踏み出すことが大切です。

自然と関わりながら 自分の「やりたい」を実現したい

「めがみマルシェ」のメンバー

豊岡 美香さん（長者原）

主な栽培品目：きゅうり、山菜、根菜類



「自然が好き」の 気持ちを大切に

農業を始めたきっかけは、子どもが体調を崩すことが多く、日中のフルタイムで働くことが難しくなったことです。祖父母が農業をしていて昔から手伝いをしていたことから、あまり抵抗なく農業を始めることができました。

主に朝の時間に作業することが多く、子どもを家族に見てもらいやすかったので、農業の方が融通が利き、パートで働いていたときよりも収入が増えました。

今は、町内では数少ない女性の認定農業者として、女性目線を意識して農業経営をしています。

自分が育てたもので 子育てをする安心

自分で育てたものを、家族の食卓に安心して出せることが喜びです。子どもたちも、自分で収穫した野菜は好き嫌いなく食べています。

忙しいときには子どもやその友だちが来て、作業を手伝ってくれることもあります。食育にもなるし、親が働いている姿を見せることができるのも、農業の良いところです。

これから自分の 「やりたい」に挑戦

食品衛生責任者の資格を取得したので、今後は食品加工にもチャレンジしたいです。また、今年から体質改善のサロンを始めました。農業で培った経験を生かし、植物の力で不調を改善することを目指しています。

これから農業を始める方に伝えたいのは、何をどの時期につくるかによって、自分の子育てや家事に合わせることができると。農協や役場などにも相談しながら、いっしょに女性目線で農業を盛り上げていきましょう。

豊岡さんの推しメニュー

【きゅうり】

- 一番は、とれたてを生そのまま味噌につけて食べること。
- チョレギサラダもおすすめ。韓国のり、にんにく、ごま油などをあわせてあえるとやみつきに。



「めがみマルシェ」のメンバー

奥山 智子さん（福寿野）

主な栽培品目：ニラ、うるい



たくさんの方へ 特産品のニラを味わってほしい

家族みんなで おいしい野菜を

もともとは義理の両親が農業をしていましたが、年齢などにより継続が難しいという話を持ち上がりました。そこで、勤めていた会社を辞め、10年ほど前に夫とともに就農しました。

ニラ農家は、朝早くから家族みんなで作業します。それぞれに役割があり、協力して作業をこなします。私は、食事の用意や家事もあるので、効率的に済ませることができるよう工夫しています。

日々の楽しみは、お酒を飲みながら夫婦団らの時間を過ごすことです。朝早くからの仕事の疲れを吹き飛ばし、翌日の活力にしています。

自分のペースで 子どもといっしょに

子どもが小さいときは作業場にベビーベッドを置き、子どもの面倒を見ながら、ニラの調製を行なっていました。

家で仕事をするようになって、土日は遊びに連れていくことは難しいですが、日々の生活で「いっぺらっしやい」「おかえり」と触れ合う時間が増えました。

奥山さんの推しメニュー

【ニラ】

- チヂミがおすすめ！
調理のポイントは、ニラを小さめに切ること。繊維質なところもおいしく食べることができます。
- ほかにもギョウザやニラ玉など、料理のレパートリーはたくさんあります。食卓の彩としてぜひ使ってみてください。



子どもたちに 地元食材を届けて

学校給食にニラを提供し、農家との交流給食などをおして消費者である子どもたちと触れ合うこともあります。子どもの友だちなど、知っている子から「おいしい」と言ってくれて食べると、とてもうれしく思います。

産直まんさくにも出荷していて、食べてもらった方からの「おいしかった」という声が、とても励みになっています。
町の特産品のニラを、みなさんに手軽に味わってもらいたいと思っています。

「めがみマルシェ」のメンバー

高山 陽子さん（堀内）

主な栽培品目：アスパラガス



のびのびと自分らしく
農業に挑戦していききたい

家族が育てた畑で
アスパラガスを

宮城県石巻市から、結婚を機に移住しました。義理の父がアスパラガスを始めて2年目に他界し、畑だけが残ってしまったことが、農業を始めたきっかけでした。「せっかくここまでつくった畑だから」という思いで、未経験から農業を始めました。

家に畑があっても外で野菜を買ってくる方がいる中で、農業に挑戦していることを地域の方に褒めてもらったことがあり、うれしく思ったことを覚えています。

悩みながら
試行錯誤を続ける

天気の良い日でも、どうにもならないことに悩まされることも多いですが、やってみるとおもしろさと発見があります。分からないことは積極的に相談して、どんなことでも試してみようと思っています。

アスパラガスは途中からの栽培だったので、土づくりや苗づくりなど畑の最初から自分でやってみたいと思うようになりました。

高山さんの推しメニュー

- 【アスパラガス】
- アスパラガスのフライがおすすめ！
トンカツのようにパン粉をまぶしてカラッと揚げると、子どもも食べやすくなる。
 - 他にも肉巻きやおひたし、揚げびたしなどでもおいしく食べられる。



農業は難しいけれど
のびのびと働ける

高温少雨の影響か、収量が下がっています。来年の収量は来年にならないと分からない、そういう難しさを感じています。小規模に取組んでいると、1つの品目だけに絞っているのは収入が安定しないと感じているので、これからミニトマトなど、ほかの品目にも挑戦してみたいです。

農家をしていて良いことは、自分次第で思うように取組めること。そして、のびのびと働けること。自分にはパートで働くという選択肢もありましたが、農業を選んで良かったです。難しいこともあるけれど、やってみるとおもしろいと感じています。

めがみマルシェ

試食の提供

レシピも紹介

町の女性農家が直売

とれたての野菜

農業振興課新規就農・
女性活躍支援室から

女性農業者がつくった野菜を直売する「めがみマルシェ」を、8月7日に役場で開催しました。マルシェでは、旬のとれたて野菜やみそ、ジャムなど、町内産の商品がならびました。

商品を購入した方からは「新鮮でおいしい野菜をありがとうございます」「生産者と話をしながら購入できてよかった」「次回も楽しみたい」など、とても好評でした。このマルシェの開催をとおして、女性も農業で活躍しているというのを消費者にも知ってもらうことができました。来年の開催に向けて、さらなる取組を進めていく予定です。

女性農業者の挑戦

農業は、男性が中心であることが多いですが、女性が家事や育児の多くを担って家庭を支えており、家族が協力することでその家の農業を支えていることが分かります。

農作業をしながらの子育て、自分でつくった野菜で用意する食事の一つひとつが家族のためであり、それらがやりがいとなっていることをみなさんから感じることができます。そして、何より『チャレンジ』『わくわく』『キラキラ』といったエネルギーにあふれています。

「農業は大変」とよく言われますが、自分なりに時間を調整し、自分のやりたいことに取組み、多くの楽しみと喜びを感じることができると感じます。そんな魅力ある職業ではないでしょうか。

新規就農・女性活躍支援室で

は、「初めてだけどやってみたい」「やったことはないけれどやってみたい」というみなさんの気持ちを大切に、できる限り応援していきます。

室長 岡崎千恵子
主事 三浦和



町ではホームページを活用して情報を発信しています。
町の新鮮な話題をお知らせする「Oh! New New News」のほか、過去の広報のデジタル化なども行なっています。
▼舟形町HP <https://www.town.funagata.yamagata.jp>

舟形地区地域運営組織と町長のまちづくりミーティング

8月20日、中央公民館で舟形地区地域運営組織と町長のまちづくりミーティングが開催され、約40名の方が参加しました。これは、舟形地区に住む町民の方と森町長が、地域の課題などについて意見を交換するために、舟形地区地域運営組織（代表 星川基さん）と町が行なった取り組みです。

まちづくりミーティングでは、除雪や移動手段など、幅広いテーマで意見交換が行われました。除雪車の置き雪の処理や一人暮らしの高齢者宅の除雪などが人手不足などにより大変になっていること



舟形地区に住むたくさんの方が参加



困りごとや日ごろ感じていることを話す参加者

や、運転免許を返納した後の移動手段に不安があること、移動販売や買い物バスツアーなどの買い物支援についてなど、日ごろ感じている課題や不安について、参加者から意見が出されました。代表の星川さんは「地域と町の双方ができることを確認し、前進することが大切だ」と話しました。

町では今後も、「町長と町民のまちづくりミーティング」として、町民のみなさんと町長が、地域の課題などについて意見を交換する取り組みを行なっていきます。

町青少年育成町民会議・町PTA連絡協議会合同研修会

9月3日、中央公民館で町青少年育成町民会議・町PTA連絡協議会合同研修会が開催され、大阪市立大空小学校初代校長の木村泰子氏から「大切な子どもたちに求められる大人の関わり方」のオンライン講話が行われました。あわせて、花いっぱい運動表彰式なども行われました。



メディアコントロール週間

8月28日から9月3日のメディアコントロール週間にあわせて、舟形小学校6年生の大場莉亜さんが防災無線で呼びかけました。大場さんは「動画やテレビを見る時間に気を付けて、体を動かしたり勉強したりしたいです」と、メディアに接する時間を減らす意気込みを話していました。



県交通安全母の会より表彰 大場美登理さん（長沢第2）

9月4日、交通安全母の会としての功績により、交通安全功労者表彰を受賞しました。



（株）セロン東北 車いすを寄贈

8月20日、車いす1台が寄贈されました。舟形町・大蔵村共立うど山斎場で活用されます。



スクールバスの安全を祈願して

8月25日、新しく導入されるスクールバスの安全祈願祭が行われ、通学の安全と無事故を祈願しました。



奉納さばね山相撲大会・舟形小学校相撲大会結果

○8月24日に行われた奉納さばね山相撲大会の結果は次のとおりです。

【5年生】				【6年生】				【北の湖杯】				【女神杯】			
男子	優勝	進藤 駿		男子	優勝	叶内 遥歩		優勝	叶内 遥歩			優勝	阿部 瑠七		
	準優勝	佐藤 大地			準優勝	伊藤 大耶		準優勝	伊藤 大耶			準優勝	沼澤 璃音		
	第3位	井上 隼介			第3位	信夫 悠		第3位	進藤 駿			第3位	森 悠菜		
		柿崎 悠歩				丹 琥太郎			佐藤 大地				大場 桃音		
女子	優勝	沼澤 璃音		女子	優勝	阿部 瑠七									
	準優勝	大場 桃音			準優勝	森 悠菜									
	第3位	小國七乃葉			第3位	渡部 祈莉									
		伊藤 めい				阿部 桜子									

○9月1日に行われた舟形小学校相撲大会の結果は次のとおりです。

【4年生 トーナメント戦】							
男子	優勝	石山 湊		女子	優勝	松井 星奈	
	準優勝	沼澤 圭			準優勝	押切 愛莉	
	第3位	石塚 心時			第3位	高橋 笑舞	
		長沼 颯希				八畝 葵衣	

3年生以下は東西にわかれて個人戦を行いました。



地域防災力の向上を目指して



9月10日、（公財）B&G財団との第5期「防災拠点の設置および災害時相互支援体制構築事業」決定書授与式が行われ、朝日田智昭常務理事から町長へ支援金決定通知書が渡されました。

この事業は、防災倉庫の整備、油圧ショベルなどの機材配備、重機オペレーターなどの人材育成にかかる費用を支援するなど、支援体制の構築を推進するものです。

町には、令和8年度から3年間で総額5,400万円の支援が決定しており、地域防災力の向上と防災拠点としての機能強化を目指して事業が行われる予定です。

令和8年度 鮎釣り体験講座in舟形



8月31日、アユパークで鮎釣り体験講座in舟形が行われました。この講座は、伝統釣法である鮎の釣りをおしえて、豊かな自然と町の魅力を再認識してもらうことを目的として開催されています。

当日は増水により川に入ることができませんでしたが、参加した舟形中学校の生徒は、小国川漁業協同組合の伊藤欽一代表理事組合長による鮎の生態についての講話やおとり鮎に触れる体験をおし、鮎釣りへの理解を深めました。また、体験終了後に参加者全員で河川清掃ボランティアを実施し、環境美化の運動に取組みました。

町職員のうごき

町職員は日々の業務のみでなく、プロジェクトチームなどとおして課題解決に取り組んでいます。町職員の取り組みをピックアップして紹介します。

東北農林専門職大学 総合プロジェクト



8月28日、東北農林専門職大学総合プロジェクトチームの会議が開催されました。会議では、来年度建設予定の「新規就農者等民間集合住宅」についての検討を実施。今後も、町内で就農を目指す方や町外から移住する方に向けた住環境の整備について、取り組みを進めていきます。

ふながた企画塾



9月2日、交流施設「ふなぽん」でふながた企画塾が開催されました。この取り組みは、東北農林専門職大学の学生などを対象に、スマートフォンを使って動画制作を学ぶ講座で、山形ふるさとCM大賞プロジェクトチームメンバーである新規採用職員も参加しました。

ふながた若鮎まつりPR



9月10日、ふながた若鮎まつりをPRするため、山形放送「ピヨ卵ワイド」の街角伝言板へ新規採用職員3名が出演しました。職員は生放送に出演し、焼き鮎のレプリカで舟形の鮎をPR。豪華ゲストの歌謡ショーや飲食店ブースなど、若鮎まつりの魅力を紹介しました。

商品券を配布して生活を支援します

▼事業費／1,480万4千円（[国の交付金] 480万4千円／[町のふるさと納税の基金] 1,000万円）

国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金は、物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対し支援を行う事業です。町では、エネルギー価格などの上昇による影響を受けている生活者に対し商品券を配布し、物価高騰による負担の軽減を図ります。詳しくは追ってお知らせします。

▼事業内容／1人あたり3,000円分の商品券を配布

▼交付時期／11月下旬から順次郵送（予定）

▼交付対象者／次のどちらかの要件に該当する方

- ①令和8年11月1日現在、住民基本台帳に登録されている方（施設入所者をのぞく）
- ②令和8年12月31日までに生まれた方

※②の方については、令和8年11月1日時点において、養育者が住民基本台帳に登録されていることと、令和9年1月13日までに出生届を提出し、住民基本台帳に登録されることが必要です。

▼使用可能期間／令和8年12月1日（火）～令和9年1月31日（日）

※使用可能期間以外は無効ですご注意ください。

▼利用可能店舗／もがみ南部商工会舟形支部取扱加盟店舗

※詳しくは商品券郵送時に同封するチラシを確認ください。

▼問い合わせ／舟形町まちづくり課ふるさと応援推進室 ☎(32)0844



まちかど掲示板

まちの話題、疑問、質問、提言、意見のほか、会員募集やイラストなど何でも結構です。広報紙上でできるだけ紹介します。

まちづくり課 企画調整係

☎(32)0104

✉ kikakupr@town.funagata.yamagata.jp



【問い合わせQR】



食堂で提供される油そばとかき揚げうどん
鮎ご飯セットも販売されています

※詳しくは下の
QRコードから



8月8日、産直まんさくの食堂が
ランドオープンしました。
産直まんさくの新しい取組みとし
てオープンした食堂では、舟形町産
マッシュルームのエキスを使ったか
き揚げうどんや舟形町産のニラやね
ぎを使った油そば、舟形町産の米と
鮎を使った鮎ご飯などが提供されて
います。詳しくは産直まんさくのイ
ンスタグラムをご覧ください。
▼食堂営業日／毎週金～日曜日
午前11時～午後2時
※変更される場合があります。
▼問い合わせ／産直まんさく
☎(29)5370

まちの
話題
産直まんさく
舟形の特産品を食堂で

躍動！チーム舟中！！



○8月8日から10日に実施された東北大会の結果は次のとおりです。

競 技	種 目	名 前	結 果
陸 上	女子共通砲丸投げ	高 橋 弥 桜	第14位
水 泳	女子200m自由形	八 欽 彩 乃	第4位
	女子100m自由形		第6位

○7月18日から21日に実施された県中総体の結果は次のとおりです。

競 技	種 目	名 前	結 果
ソフトテニス	女子個人戦	伊 藤 愛 梨 伊 藤 虹 花	1回戦惜敗
	男子個人戦	井 上 太 希 加 藤 翔 大	1回戦惜敗
陸 上	女子砲丸投げ	高 橋 弥 桜	第3位（東北大会出場）
	男子走高跳び	野 尻 煌 月	第5位
	男子四種競技		第6位
	2年女子100m	西 塚 愛 丹	予選惜敗
	2・3年男子1500m	石 山 翔 環	第14位
	男子共通3000m		第11位
	男子砲丸投げ	豊 岡 七 綺	第17位
	女子走幅跳び	沼 澤 小 夏	第16位
	女子低学年リレー	小 國 恵 葉 西 塚 愛 丹	予選惜敗
		沼 澤 小 夏 沼 澤 小 夏	
柔 道	男子個人60kg級	遠 藤 進 馬	1回戦惜敗
剣 道	女子個人	浅 沼 新 菜	1回戦惜敗
水 泳	女子200m自由形	八 欽 彩 乃	第2位（東北大会出場）
	女子100m自由形		第2位（東北大会出場）

新刊書の紹介

(舟形町中央公民館図書室)

うさぎかぶしがいいしゃ

作／ふくなが じゅんべい



夜が終わり、まんまるな月が降りてきて森に着陸します。中から出てきたのはうさぎのパイロット。月が空にのぼるとき、うさぎたちが仕事をしているのかもしれない。想像がふくらむ絵本です。

青天

著／若林正恭



弱小アメフト部に所属する「アリ」こと中村昂。高校3年生の引退大会でも強豪校に打ち破れ、引退後も受験勉強に気持ちが入れず、宙ぶらりんの日々を過ごす。不甲斐なさにもがきながら、再びアメフトと向き合う決意を固める。お笑いコンビ・オードリーの若林さんの初小説。

図書室にない本も借りることができます

お探しの本がない場合、町中央公民館をとおして山形県立図書館の資料を借りることができます。詳しくはご相談ください。

町中央公民館図書室
蔵書数 8,284冊
(令和8年9月時点)

◆◆舟形文芸ひろば◆◆

短歌

千風会【しのぶ想出、敗戦】

敗戦の焼けの野原をしのびいる
ロシアの非道ウクライナの悲惨

千風会

勝 広 (舟形第四)

うす紫の手まり花母植へし
一年おきに日陰に咲くふしぎ

千風会

畠 山 ひろみ (木 友)

おんぶされ母のバイクで里帰へり
さらの木に群れ飛ぶトンボと遊ぶ

千風会

森 ひろ子 (新 庄 市)

※さらの木：八月、夏一杯赤色の花をつける「つばきの木」を
母の里では云う。

こねこねとうどんをこねた母の手の
器用なさばき味よき料理

千風会

小 野 光 子 (真 木 野)

忘れまじ「地主解放」に父母姉弟ら
糧得る開拓苦難の「史」

千風会

沼 澤 千鶴子 (鶴陽 (舟形第四))

※地主は農地解放により田圃小作地没収。荒野地開拓十戈から
二十年、言に絶する「史」。

俳句

われあるは母の指導なり盆料理

千風会

小 野 光 子 (光風 (真 木 野))

開拓の三年後の初穂湧く歓喜

千風会

沼 澤 千鶴子 (千岳 (舟形第四))

川柳

趣味・興味手出し口出し認知予防

千風会

森 ひろ子 (弘風 (新 庄 市))

敗戦の飢へ乗り越へてわれ長寿 (九十三才)

千風会

森 勝 広 (勝風 (舟形第四))

俳句

汗と涙のバット空切る甲子園

長沢俳句会

佐 藤 昭 子 (長沢第二)

かなかなの鳴き声はげし空重し

長沢俳句会

柏 木 伸 子 (長沢第三)

白球追う暑き涙の晩夏かな

長沢俳句会

高 橋 ふき子 (長沢第三)

仏壇の秋の花々ほほえみて

四季倶楽部

真 見 七 生 (舟形第四)

空たかく日差しやさしく秋うらら

四季倶楽部

五 島 健 (光生園)

青空を埋め尽くしたる鯛雲

四季倶楽部

奥 山 早知子 (光生園)

一人居も賑やかなりし虫の秋

興

珠 子 (野)

秋めくや老母と並ぶ露天風呂

井 上 淳 子 (ローマ市)

当季三つ物連句

寄り添ひし村の静寂やちろ虫

良夜の庭に和むひとゝき

追懐の心の一句口にして

北陽社

井 上 玲 虹 (野)

付合い句

腹割つてこれが総べてと石榴の実

何処もかしこも秋はたけなわ

興 桃 月 (野)
井 上 玲 虹 (野)

〈お詫びと訂正〉広報ふながた8月号に誤りがありました。
訂正してお詫びいたします。

誤 悠々「立つたら餅買う兄合歡の花
正 悠々「立つたら餅背負う曾孫合歡の花

農と食と健康と

vol.6

町では、今年度より人間ドックの検査項目に、尿中推定食塩摂取量検査を追加しています。今回は、適正な塩分の摂取について紹介します。

舟形町食育・地産地消推進計画

○1日の適正な塩分摂取量を知っている人
目標 60% (20歳以上)

自分では減塩していたつもりが、健診結果の数値を見てびっくりする方もいるかもしれません。生活習慣病予防のためにも、目標値を参考に減塩しましょう。

塩分のとりすぎは血圧を上げ、心臓や脳、腎臓の病気に繋がります。また、胃がんのリスクも高まります。



10月のまんさくの市

▼日時／10月10日(土) 午前9時30分～

▼問い合わせ／食育・地産地消推進委員会事務局 ☎(32)0947

舟形まんぶく物語

第53話

9月1日の「防災の日」に合わせ、舟形小・中学校の給食で「防災献立」が提供されました。

乾物や缶詰など長期保存できる食材を使った給食に加え、今回は町の非常食として備蓄している「缶入りパン」を試食しました。小学校では、先生が目の前で缶を開封する様子を子どもたちに見てもらい、防災について学ぶ時間となりました。災害はいつ起こるかわかりません。いざという時に備え、家庭でも非常食の確認や避難について話し合ってみてはいかがでしょうか。



9月1日(火) 小学校の給食



毎日の給食メニューはコチラ



▼問い合わせ／舟形町教育課学事係 ☎(32)2379

この事業は、ふるさと納税を活用しています

二十歳の祝賀式を迎えました！

カメラアングル

佐々木

まなか 愛花さん(西堀)



▼現在のあなたは？

美容関係

▼自分を一言で言つと？

好奇心旺盛

夢は？

自分の選択に誇りを持てる人生を送ること

趣味は？

カフェ巡り

▼舟形町の良いところは？

人が温かく、自然を感じながら穏やかに過ごせるところ

▼10年後の舟形町は？

人が集まり、今より笑顔があふれる町

▼尊敬する人

両親

▼祝賀式を終えて一言

いつも支えてくれる家族や友人への感謝を忘れず、これからも自分らしく努力します。

人口と世帯 (8/31現在)

男：2,206人 (－9)
女：2,249人 (－8)
計：4,455人 (－17)
世帯：1,821世帯 (－2)

() は前月比

選挙人名簿登録者数 (9/1現在)

男：1,964人
女：2,009人
計：3,973人

10月の納期 ※10月30日まで忘れずに納付しましょう。

- 町県民税 第3期
- 固定資産税 第3期
- 介護保険料 第4期

○7月のタバコ税は 1,865,137円

○10月の舟形若あゆ温泉の休館日は 14日(水)



令和9年度

舟形ほほえみ保育園 園児募集

令和9年4月以降に、舟形ほほえみ保育園に新たに入所を希望される方の申込みを受付ます。
なお、現在入所されている児童で、引き続き保育園を利用される方は申込みの必要はありません。

▼申込期間／

10月15日(木)～11月20日(金)

▼対象／

入園日時時点で舟形町に住所を有し、保護者などが仕事や病気のため、家庭で保育できないと認められる生後6ヵ月経過した子どもから就学前までの子どもで、保育を必要とする方。

▼申込に必要な書類／

- 保育所等利用申込書
- 保育の必要性を証明する書類（保護者および同居する家族全員分）
※就労証明書、疾病障がい申告書、求職活動支援機関等利用申込書など



【詳細はこちら】

▼申込方法／

町健康福祉課福祉係へ提出ください。（郵送不可）
申請書類の配布は、舟形町健康福祉課福祉係窓口で10月1日より開始します。
※町ホームページでも10月1日からダウンロードできます。

▼保育料／

- 全年齢ほほえみ保育園利用児【無償】
- 町外の保育施設を利用する場合は、保育料が発生します。要件を満たす場合は町独自の保育料負担への支援制度がありますので、町健康福祉課福祉係へ問い合わせください。
- 一時保育および延長保育については、利用料が発生します。

町独自



▼申込み・問い合わせ／舟形町健康福祉課福祉係 ☎(32)0655



10月の主な行事予定

- 11日 町スポーツフェスティバル（町内各地）
- 17日 舟形町総合防災訓練（野地内）
- 18日 めがみ学習発表会（舟形小学校）
- 24日 舟友祭（舟形中学校）
小型家電および古着等回収
（役場前駐車場ほか）
- 31日 絵本作家読み聞かせ講演会（中央公民館）

食欲、芸術、読書、スポーツなど、秋を表現するさまざまな言葉があります。9月12日、13日に開催された第43回ふながた若鮎まつりでは、たくさんの方が食欲と芸術の秋を堪能していました。
照り付けるような夏の日差しが落ち着き、秋の涼しい風を感じられる季節になりました。寒暖差で体調を崩さないよう気を付けながら、これから深まる秋を楽しみたいですね。（だい）

あ
と
が
き

post script